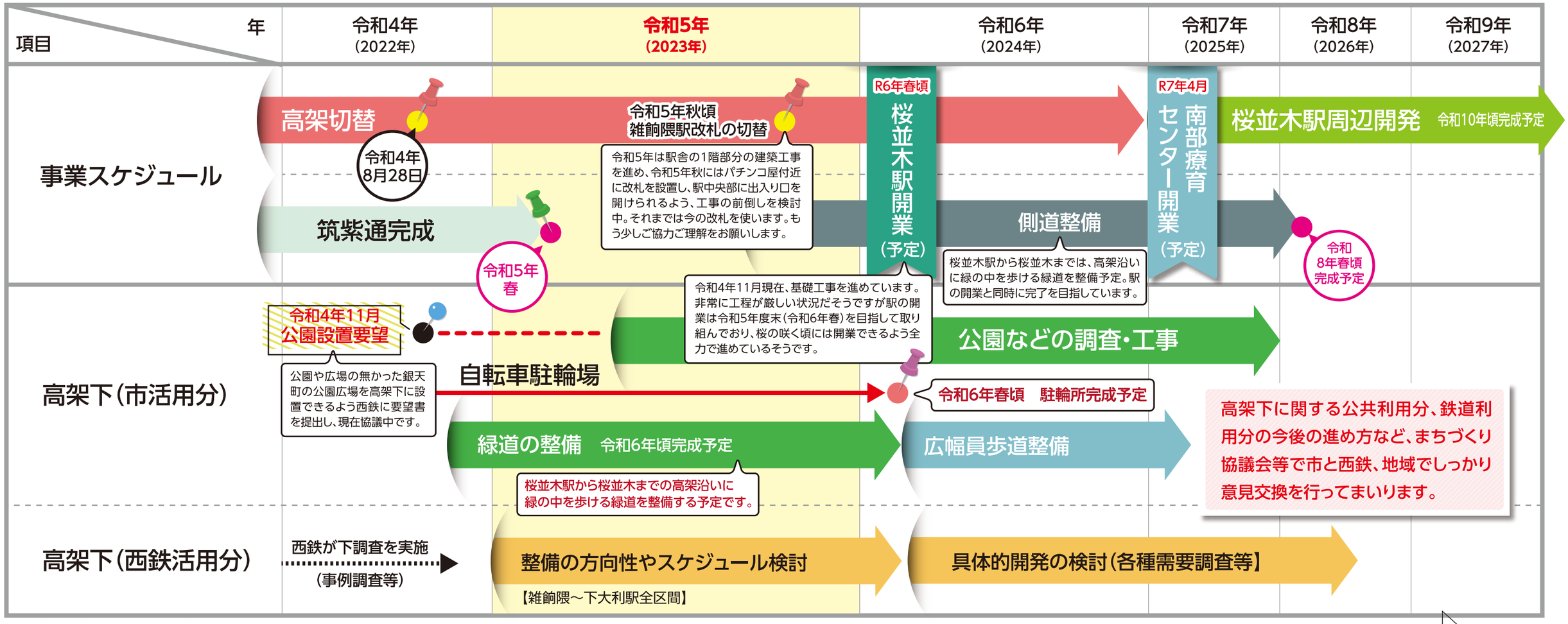
西鉄天神大牟田線連続立体交差事業についての情報をお届けします。（令和4年12月現在）

高架下の土地の権利配分は西鉄85%、福岡市15%と法律で決まっています。西鉄利用分については、令和5年度から雑餉隈駅から下大利駅までの全区間の西鉄が活用する箇所の高架下利用について整備の方向性等の検討を始める予定で福岡市の公共利用（駐輪場等）も含めた高架下利用について、三筑、板付、那珂南校区の自治協議会長の皆様にリーダーシップを取っていただき、まちづくり協議会と福岡市、西鉄で意見交換を行っていきます。

令和2年第1回定例会にて
西鉄高架事業について
質問しました。

令和4年決算特別委員会にて
桜並木について
質問しました。

新駅の駅舎は「在りし日の豊かな自然に想いをはせ、優しく芽吹く街のエントランス」をデザインコンセプトに、白色のイメージカラーと若緑色のアクセントカラーを用いた外装デザインとなっております。



※この面の情報は全て2022年12月上旬のものです。

側道に関しましては、情報が入り次第、皆さまにお伝えしていきます。

イキイキと輝く雑餉隈を目指して